

電流保護素子

突入電流防止 PTC サーミスタのラインアップの拡大

2017年7月18日

TDK 株式会社は、EPCOS 製突入電流防止 PTC サーミスタのラインアップを拡大したことを発表します。プラスチックケースに収められた B5921* J0130A020 シリーズの新しい 4 バージョンは、280 V AC から 560 V AC の電圧向けに設計され、公称抵抗値は 25 °C で 22 Ω から 100 Ω、熱容量は最大 2.3 J/K です。本製品は UL 認証を受け、AEC-Q200 に適合しています。

リード付きディスク素子 B594* / B597* シリーズの定格電圧は、260 V AC から 560 V AC です。公称抵抗値は、タイプ別に 25 Ω から 1100 Ω です。また、これらの保護素子はタイプにより UL、IECQ、および VDE に準拠し、認証されています。上記すべての製品が RoHS 指令適合品です。

突入電流防止 PTC サーミスタの大きなメリットは、本質的な安全機能です。万が一、動作時の装置内で短絡故障が生じたとしても、PTC サーミスタが速やかに抵抗値を増幅することにより、電流を安全な値に制限します。

突入電流防止 PTC サーミスタの主な用途は、産業機器・家電製品のコンバータや電源ユニット、およびエレクトロモビリティでの利用です。ハイブリッド自動車や電気自動車の動力における、車載充電器用回路および DC リンクコンデンサの充放電回路を含みます。

主な用途

- 産業機器・家電製品のコンバータおよび電源ユニット
- ハイブリッド自動車・電気自動車の動力における、車載充電器用回路および DC リンクコンデンサの充放電回路

主な特長と利点

- 幅広い定格電圧と公称抵抗値ラインアップ
- UL、VDE、IECQ の認証取得
- 本質的な安全機能

TDK 株式会社について

TDK 株式会社（本社：東京）は、各種エレクトロニクス機器において幅広く使われている電子材料の「フェライト」を事業化する目的で 1935 年に設立されました。

主力製品は、積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、ピエゾおよび保護部品等の各種受動部品をはじめ、センサおよびセンサシステム、電源です。これらの製品ブランドとしては、TDK、EPCOS、InvenSense、Micronas、Tronics、TDK-Lambda があります。さらに、HDD ヘッドやマグネットなどの磁気応用製品、そしてエナジーデバイスやフラッシュメモリ応用デバイス等も提供しています。

アジア、ヨーロッパ、北米、南米に設計、製造、販売のネットワークを有し、現在、情報通信機器、コンシューマー製品、自動車、産業電子機器の分野において、電子部品のリーディングカンパニーを目指しビジネスを展開しています。2017 年 3 月期の売上は約 1 兆 1800 億円で、従業員総数は全世界で約 100,000 人です。

本文および関連する画像は www.epcos.co.jp/pressreleases からダウンロードできます。

製品の詳細情報は http://www.epcos.co.jp/ptc_icl で参照できます。

お問合せは marketing.communications@epcos.com までお送りください。

報道関係者の問い合わせ先

担当者	所属	電話番号	Email Address
大須賀	TDK 株式会社 広報グループ	+81 3 6852-7102	pr@jp.tdk.com